

令和3年度気仙沼市一般会計補正予算説明資料

○ 2款	総務費	2	ページ
○ 3款	民生費	3	ページ
○ 6款	農林水産業費	6	ページ
○ 7款	商工費	8	ページ

令和3年12月17日提出

気仙沼市

所 管	震災復興・企画部震災復興・企画課	予算ページ	11
予 算 科 目	2款 1項 7目 企画調査費	予算額	382,200千円
事 業 名 等	まちづくり応援寄附金推進事業		
総計基本施策分類	I-2地域経営(1)②財政運営の健全化		

1 目的

ふるさと納税制度による本市への寄附を広く募集するとともに、寄附額に応じて返礼品を送付することにより、本市へのふるさと納税の拡大を図る。

2 内容

寄附金額が増加する見込みであることから、所要の経費を増額する。

(1) 歳入（寄附金額）

令和3年度寄附見込額 1,400,000千円
うち既定予算額 800,000千円（12月補正分まで）
今回増額分 600,000千円

(2) 歳出（経費）

寄附見込額及び執行状況から所要額を再積算し、下表のとおり経費を増額する。

既定予算額	所要見込額	今回補正額
487,256千円	869,456千円	382,200千円

3 財源内訳

一般財源 382,200千円

事
業
概
要

所 管	保健福祉部社会福祉課	予算ページ	13
予 算 科 目	3款 1項 1目 社会福祉総務費	予算額	4,139千円
事 業 名 等	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	<p>1 目的 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給要領の改正により、新たに支給対象となる世帯が見込まれるため、必要な経費を追加する。</p>		
	<p>2 内容</p> <p>(1) 対象者 令和4年3月末までに総合支援資金の再貸付を終了した世帯、再貸付について不承認とされた世帯のうち、収入要件、資産要件、求職活動要件を満たす世帯。 令和4年1月以降は、緊急小口資金および総合支援資金特例貸付の初回貸付を終了した世帯も対象とする。</p> <p>(2) 収入要件 申請日の属する月における世帯の収入の合計額が次の金額以下であること。 (単身世帯12.6万円, 2人世帯16.8万円, 3人世帯20.2万円, 4人世帯:24.1万円 等)</p> <p>(3) 資産要件 世帯の金融資産の合計額が次の金額以下であること。 (単身世帯48.0万円, 2人世帯71.4万円, 3人世帯89.4万円, 4人以上世帯100万円)</p> <p>(4) 求職活動要件 公共職業安定所に求職の申し込みをし、常用就労(又は6か月以上の雇用)を目指し求職活動を行うこと。</p> <p>(5) 支給額 単身世帯:月額6万円, 2人世帯:月額8万円, 3人以上世帯:月額10万円</p> <p>(6) 支給期間 3か月間(終了後,最大3か月の再支給も可能)</p> <p>(7) 申請見込み世帯数 [新規申請] 62世帯 (内訳) 単身世帯11世帯, 2人世帯20世帯, 3人以上世帯31世帯 [再支給] 28世帯 (内訳) 単身世帯5世帯, 2人世帯9世帯, 3人以上世帯14世帯</p>		
	<p>3 財源内訳 国庫支出金 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 4,139千円</p>		

所 管	保健福祉部社会福祉課, 子ども家庭課, 高齢介護課	予算ページ	13
予 算 科 目	3款 1項 1目 社会福祉総務費	予算額	40,328千円
事 業 名 等	福祉灯油購入費助成事業		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	1 目的 原油価格の高騰が家計を圧迫していることから, 生活保護世帯等の経済的負担を軽減するため, 灯油購入費の助成を行う。		
	2 内容		
	(1) 支給対象		
	① 住所要件	令和3年12月1日現在, 本市に住民登録され市内に居住する世帯	
	② 所得要件	令和3年度住民税非課税世帯(世帯全員が非課税)	
	③ 世帯要件	次のいずれかに該当する世帯等	
		・生活保護受給世帯	
		・高齢者のみの世帯	
		・ひとり親世帯	
		・重度障害者の属する世帯	
(2) 支給額	1世帯につき5千円(現金振込, 見込み数7,150世帯)		
(3) 申請期間	令和4年1月から令和4年2月末まで		
3 財源内訳			
(1) 県支出金	福祉灯油購入助成金	2,000千円	
(2) 一般財源		38,328千円	

所 管	保健福祉部子ども家庭課	予算ページ	13
予 算 科 目	3款 2項 1目 児童福祉総務費	予算額	351,052千円
事 業 名 等	子育て世帯への臨時特別給付金事業		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	<p>1 目的</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯を力強く支援し、その未来を拓く観点から、児童を養育している者の年収が一定以上の世帯を除き、子ども1人当たり10万円の現金を迅速に給付する。</p> <p>2 内容</p> <p>子育て世帯への支援策として実施される、子ども1人当たり10万円相当の給付について、当初、年内に現金5万円の給付を開始する予定であったが、年内に現金一括での給付も可能との指針が示されたことから、迅速に対応することでより効果的な支援とするため、一括給付のための所要額を増額し、児童手当の支給情報等を基に支給開始する。</p> <p>(1) 支給対象者</p> <p>①令和3年9月分の児童手当法による児童手当の受給者</p> <p>②令和3年9月30日（基準日）において、15歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した児童であって、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者を養育する者</p> <p>③基準日において高校生等が委託されている児童養護施設等の設置者</p> <p>④基準日の翌日以後令和4年3月31日までに出生した児童の父母等</p> <p>(2) 支給内容</p> <p>児童1人当たり一律10万円</p> <p>(3) 対象児童数</p> <p>7,015人（見込み）</p> <p>(4) 申請受付</p> <p>本市からの児童手当受給者は申請不要（プッシュ型により支給）、それ以外の対象者は申請書を提出</p> <p>(5) 支給時期</p> <p>令和3年12月下旬以降順次支給（年内支給はプッシュ型のみ）</p> <p>3 財源内訳</p> <p>国庫支出金 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金（補助率10/10） 350,750千円</p> <p>子育て世帯への臨時特別給付金給付事務費補助金（補助率10/10） 302千円</p>		

所	管	産業部農林課	予算ページ	15
予 算 科 目	6款 1項 4目 農業振興費		予算額	1,206千円
事 業 名 等	農業振興事業（施設園芸経営安定化緊急対策事業補助金）			
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1）②農業の振興			
事 業 概 要	1 目的 原油価格の高騰に伴い、本市の農業分野で特に影響を受けている施設園芸農家（イチゴ、トマト等）が給油した農業用燃油（A重油・灯油）に対して補助することにより、農業経営の安定化を図る。			
	2 内容 施設園芸農家（見込戸数18戸）に対して、令和4年1月から3月に購入する燃油の価格高騰状況に合わせて、1リットル当たり最大6円を乗じた金額を交付する。			
	3 財源内訳 一般財源 1,206千円			

所	管	産業部農林課	予算ページ	15
予 算 科 目	6款 1項 4目 農業振興費		予算額	25,087千円
事 業 名 等	新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策事業（米価下落対策支援金）			
総計基本施策分類	－			
事 業 概 要	1 目的 新型コロナウイルス感染症の影響により、著しく価格が下落した主食用米の作付け継続を支援するため、種苗費や肥料費等の経費の一部を支援する。			
	2 内容 令和3年産主食用米を、JA又はその他の業者や個人に出荷・販売し、米価下落に伴い収入が減少した農家等を対象として、主食用米の作付面積から自家消費相当面積（10a）を差し引いた面積に10a当たり5,000円を乗じた金額と、前年比の減収額を比較し低い方を交付する。 (1) 対象件数 最大で918戸（実質12a以上の主食用米作付け農家等） (2) 申請期間 令和4年1月21日から令和4年2月28日まで			
	3 財源内訳 (1) 国庫支出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 24,223千円 (2) 一般財源 864千円			

所	管	産業部水産課	予算ページ	15
予 算 科 目	6款 3項 2目 水産業振興費		予算額	29,909千円
事 業 名 等	水産業総合対策推進事業（漁船漁業原油価格高騰対策補助金）			
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1）①基幹産業として水産業の振興			
事 業 概 要	1 目的 原油価格の高騰により、漁業経営に大きな影響を与えていることから、購入した漁業用燃油に対して補助することにより、漁業経営の安定化を図る。			
	2 内容 (1) 沿岸漁業者 ① 補助対象者：宮城県漁業協同組合唐桑支所，気仙沼地区支所，大谷本吉支所の組合員 ② 補助対象期間：令和4年1月から3月まで ③ 補助率：購入した燃油1リットル当たり30円（補助対象期間内に10,000円以上購入した者に限る） ④ 予算額：18,600千円 (2) 漁船漁業者 ① 補助対象者：気仙沼遠洋漁業協同組合，気仙沼地区近海鯉鮪漁業組合，宮城県北部鯉鮪漁業組合の組合員 ② 補助対象期間：令和4年1月から3月まで ③ 補助率：購入した燃油1リットル当たり 総トン数200トン以下の漁船 2円 総トン数200トンを超える漁船 1円 ④ 予算額：11,309千円			
	3 財源内訳 一般財源 29,909千円			

所 管	産業部産業戦略課	予算ページ	17																		
予 算 科 目	7款 1項 2目 商工振興費	予算額	10,000千円																		
事 業 名 等	新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策事業 (住宅リフォーム促進事業補助金)																				
総計基本施策分類	-																				
事 業 概 要	1 目的 新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内経済の回復を目的として、市内の建築事業者等による住居のリフォーム工事を促進することにより、住宅関連産業を起点とした地域産業の活性化と市民の住環境の向上を推進する。																				
	2 内容 市民が行う住居のリフォーム工事に係る費用の一部を補助するもので、経済団体や市民等から追加実施を求める声があることから、予算を増額し追加募集を行う。																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">既定予算額</th> <th colspan="2">執行見込額</th> <th colspan="2">今回補正額</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150件</td> <td>15,000千円</td> <td>250件</td> <td>25,000千円</td> <td>100件</td> <td>10,000千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算額		執行見込額		今回補正額		件数	金額	件数	金額	件数	金額	150件	15,000千円	250件	25,000千円	100件	10,000千円
	既定予算額		執行見込額		今回補正額																
	件数	金額	件数	金額	件数	金額															
	150件	15,000千円	250件	25,000千円	100件	10,000千円															
	(1) 補助対象者 市内に存する住宅を所有する者																				
	(2) 補助対象経費 以下の要件のいずれをも満たすリフォーム工事を対象とする。																				
	① 所有者又は所有者の家族が現に居住し、又は居住する予定である住宅（専用住宅又は店舗併用住宅の居住部分）に係るリフォーム工事であること。 (借家、共同住宅等は対象としない。)																				
	② 居住者の住環境の向上を目的としたリフォーム工事であること ※建築確認を伴う工事（増築、大規模工事等）、撤去のみの費用、家電製品等の備品購入、外構工事、看板設置等は対象外																				
③ 1件当たり300千円以上の事業費を要していること。																					
④ 市内に本店を有する建設業者等が施工する工事であること。																					
⑤ 過去にこの補助金等による改修等を行っていない住宅に係る工事であること。																					
⑥ 令和3年4月1日以降に着工し、令和3年度末までに完了する工事であること。																					
(3) 補助額 一律100千円																					
(4) 申請受付期間 令和4年1月中旬から令和4年3月末まで (※予算がなくなり次第終了)																					
(5) 追加募集件数 100件分																					
(6) 申請方法 原則として郵送による。																					
3 財源内訳																					
(1) 国庫支出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 11,892千円																					
(2) 一般財源 △1,892千円																					

所 管	産業部産業戦略課	予算ページ	17						
予 算 科 目	7款 1項 2目 商工振興費	予算額	△19,300千円						
事 業 名 等	新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策事業 (飲食関連事業者等継続支援金)								
総計基本施策分類	-								
事 業 概 要	1 目的 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、宮城県からの休業又は営業時間短縮の要請により事業に影響を受けている飲食関連事業者等に対して補助金を交付し、事業継続を支援する。								
	2 内容 飲食関連事業者等継続支援金交付額が確定したことから、不用額を減額する。								
	(1) 支援金の額 1事業者当たり100千円(個人)又は200千円(法人)								
	(2) 申請期間 令和3年10月4日(月)から11月30日(火)まで								
	(3) 交付実績 312事業者 40,700千円								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既定予算</th> <th>交付実績</th> <th>今回補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見込440事業者 (個人280者, 法人160者) 60,000千円</td> <td>312事業者 (個人217者, 法人95者) 40,700千円</td> <td>△19,300千円</td> </tr> </tbody> </table>			既定予算	交付実績	今回補正額	見込440事業者 (個人280者, 法人160者) 60,000千円	312事業者 (個人217者, 法人95者) 40,700千円	△19,300千円
	既定予算	交付実績	今回補正額						
	見込440事業者 (個人280者, 法人160者) 60,000千円	312事業者 (個人217者, 法人95者) 40,700千円	△19,300千円						
	3 財源内訳								
	(1) 国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	△36,550千円						
(2) 県支出金	新型コロナウイルス感染症対応事業者支援市町村補助金	33,000千円							
(3) 一般財源		△15,750千円							

所	管	産業部産業戦略課	予算ページ	17	
予	算	科目	7款 1項 2目 商工振興費	予算額	435千円
事	業	名	新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策事業 (商店街共同施設整備補助金)		
総	計	基本	施策分類		—
事 業 概 要	1 目的 新型コロナウイルス感染症により売上等に影響を受けた市内商店街において、商店街団体等が独自に行う共同施設の整備を支援することにより、商店街へ訪れる市民等の利便性向上と安心感の醸成を図り、地域経済の活性化を推進する。				
	2 内容 商店街団体等が行う街路灯等の共同整備に要する費用の一部を支援する。 (1) 実施主体 合同会社気仙沼八日町まちづくり (2) 実施場所 八日町商店街を含む市役所周辺地区 (3) 事業内容 店先照明の設置 5か所 ※平成28年に自主的に実施した照明実証実験の成果に基づき、家庭用電源を使用する外構照明の整備による夜間の景観の向上と、安心安全な空間整備を構築する。 (4) 総事業費 1,450千円 (5) 補助率 30%以内 ※このほか、実施主体で県補助金を活用予定（事業費の1/2以内）				
	3 財源内訳 国庫支出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 435千円				